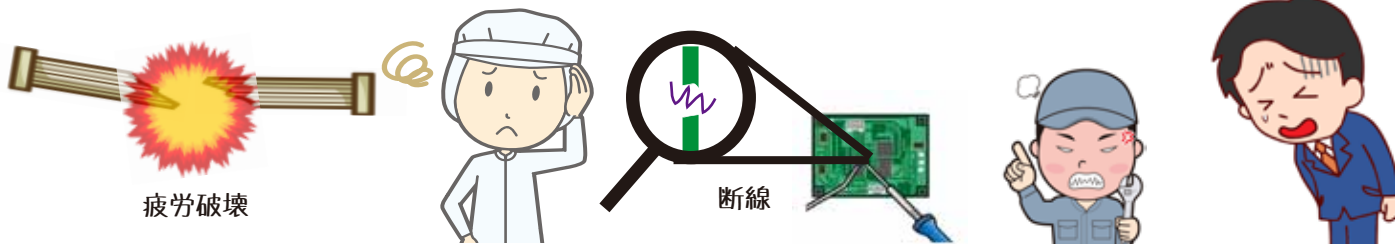


ものづくりの転換期を乗り越えるための

不具合・故障解析実務セミナー

～ 製造・品管・営業、そして社長も。不具合解決の蓄積を会社の財産に変える



日時

平成30年 7月17日(火)～~~18日(水)~~

※ 18日は満席

定員

20名

先着順にて承ります

会場

かながわサイエンスパーク内 講義室（川崎市高津区坂戸3-2-1）
JR「武蔵溝ノ口」駅／田園都市線「溝の口」よりシャトルバス5分

対象者

ものづくりに携わる企業の方で、たとえば、以下のような方にお勧めします。

- ・製品の不具合対応に日々悩んでいる（がどうしてよいか分からない）
- ・不具合対応をその場しのぎとせず、品質向上の機会にしたい
- ・問題発生時の経験を社内で蓄積し、顧客からの信頼度アップにつなげたい
- ・最新の分析装置がどのくらい、不具合解析に役に立つかを知りたい

中小・ベンチャーから中堅・大手まで、職種・役職を問わず、
すべての皆さまにご受講いただけます。

7月17日
(火)

座学

13:00-13:10 本セミナーの狙い

カリキュラム日程および講義内容

13:10-13:20 オリエンテーション 本セミナーの特徴と進め方

不具合対策を「雨降って地固まる」にするために／「ロジカルに進める」＋「証拠をもって進める」
／肌で感じる（実際に経験する。「百聞は一見にしかず」）

13:20-13:30 KISTECの紹介と活用テクニック

KISTEC 組織紹介／サポート体制（各種解析・環境試験・評価・受託研究）／賢い利用方法と依頼の仕方

13:30-14:50 不具合・故障解析を進めるための基本 ～「そもそも」から考える

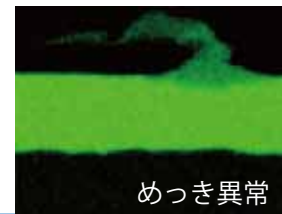
早く！できれば安く！とにかく前に進む！～そして 経験を財産として会社に蓄積し、地を固めるために

- 1) ものづくりは品質問題と隣り合わせ 「なぜ不具合が発生するのか？」
- 2) トラブルの発生から対応への経緯 「なぜあわてる！」
- 3) とにかく何とかしなければ！ 「どうする。どうしたい。どうなると良い」
- 4) 長年にわたって多くの経験から得た、不具合解析の進め方のコツ、お教えします
- 5) 雨降って、地固まるには？ フロー（経験）からストック（蓄積）へ

15:05-16:00 解析事例の紹介

16:00-16:40 ラボツアー（分析装置見学）

16:40-17:00 質疑応答



めっき異常

7月18日
(水)

満席

実習

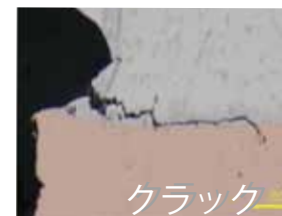
10:00-10:45 不具合解析で活躍する分析装置の紹介

11:00-16:00 実習（休憩 12:00-13:00）

16:15-16:45 質疑応答

- ・ 走査電子顕微鏡（SEM）
- ・ フーリエ変換赤外分光光度計（FT-IR）、微小部蛍光X線分析装置（XRF）
- ・ 走査型X線光電子分光分析装置（ μ -XPS）
- ・ 光学顕微鏡

不具合解析に欠かせない代表的な分析装置を実際に用いて、実演・実習形式で、仮説検証としての分析を行い、不具合の原因に迫ります。1班4～5名での少人数制により、受講者が主体的に、現場で起こっている不具合・故障の解析を前へ進めます。



クラック

講師・指導：KISTEC 川崎技術支援部長 阿久津康久 ほか

Q 受講のお誘い～トラブルの無いものづくりはない 阿久津 康久 (KISTEC 川崎技術支援部長)

かつて大量生産・大量消費を支えてきた製造現場の多くは海外転出に活路を求め、一方、国内で事業を継続するものづくり企業は、環境規制強化やナノレベルの微細化、IoT 活用など様々な要求に対応し、顧客に選ばれ続けることが存続の前提となっています。しかし、差別化・高品質の追及に行き着く先が見えないいまこそ、得意とする加工技術だけにとらわれず、一度、ものづくりのあり方自体を再構築することに成長の鍵があります。

本セミナーは、トラブルを前にただ立ちすくんだり、その場しのぎで先送りせず、見通しを立て、現場で起きている不具合・故障の解析をとにかく前へ進めるための実践的な学びの場として設定しました。問題の定量化や仮説の構築など、いくつかのステップを経て、再現試験による問題終結（ファイル・クローズ）までの過程を、具体的なイメージとして共有します。

受講後、現場で起こるトラブルを社内と顧客の理解共有による品質向上の機会としてとらえ、ポジティブな経験の積み重ねによる社内体質の改善と対外的な信頼獲得までを見通せることを、最終的な目標とします。今回は、この過程を『早く、できれば安く』進めるために、KISTEC のような『公設試験研究機関』を上手に活用する方法を合わせて解説します。

トラブルの無いものづくりはありません。不具合・故障を起点に、品質向上のプロセスを問い直すことからはじめ、製造・品質管理・営業を含めた「作り手」の考え方を考える・・・。将来に通用するトラブル対応の基礎固めとして、本セミナーをご活用ください。

受講料

		全日程	1日受講
KISTEC パートナー及び 神奈川県関係割引	A 一般	30,000円	16,000円/日 (17日のみ)
	B KISTEC パートナー団体会員 C 神奈川県内中小企業*	24,000円	
	D C以外の 神奈川県内企業	27,000円	
	E 神奈川県内在住の個人の方		

* 神奈川県内中小企業とは・・・本社または事業所が神奈川県内にあり、資本金が3億円以下または企業全体の従業員数が300名以下の企業

申込要項

- * 受講申込書にご記入の上、郵送又はF a xにてお送りください。
- * KISTEC ホームページからもお申し込み頂けます。
- * 申込締切後、受講決定者には受講票・受講料請求書等の必要書類をお送りします。
- * 募集人員を超えた応募があった場合には、全日程受講者を優先します。
- * 申込締切り後でも、定員に余裕がある場合は申込を受付けられる場合がありますのでお問合せください。

募集人員 20名 (先着申込順)

後援・協賛 (一部申請中)

川崎市工業団体連合会 (一社)日本分析機器工業会
(公財)大田区産業振興協会 川崎商工会議所
(株)ケイエスピー

お申し込み・お問い合わせ

地方独立行政法人
神奈川県立産業技術総合研究所 (KISTEC)
教育研修グループ
〒213-0012
神奈川県川崎市高津区坂戸 3-2-1 KSP 東棟 1F
Tel (044) 819-2033
Fax (044) 819-2097
E-mail ed@newkast.or.jp
URL <https://www.kanagawa-iri.jp>

不具合・故障解析実務者セミナー(17日のみ) 受講申込書

FAX 送付先 **044-819-2097**

フリガナ	以前、KISTEC の講座を受講したことが* ある ・ ない		
氏名	本講座の案内をどこでご覧になりましたか? * DM メールマガジン ホームページ ポスター その他 ()		
フリガナ	KISTEC からのお知らせについて* メールマガジン 要 ・ 否		
企業名	教育講座案内ダイレクトメール* 要 ・ 否		
所属	資本金* 3億円未満 ・ 3~10億円未満 ・ 10億円~ ・ その他		
役職	従業員数* ~300人 ・ 301人~1000人 ・ 1001人~		
所在地	〒	E-mail	
TEL	(内)	FAX	

*の項目は、該当するものに○印をつけて下さい。FAX でお申し込みの場合は、お手数ですが着信確認のお電話をお願い致します。

(個人情報利用) 申込書にご記入いただいた個人情報は、当機関の事業等に関する情報の提供や参加者募集の案内等の範囲内で利用又は提供いたします。
(及び提供の制限) 個人情報は、取り扱い目的以外に利用したり第三者に提供することはありません。